

<技術・家庭科>

厚紙(段ボール)で幼児が遊べるジグソーパズルを作しましょう。

【目的】

- ・このおもちゃによって幼児の指の発達を助ける。

【評価の観点】

<家庭科>

- ・幼児の指の巧緻性の発達に役立つ作りに工夫されているか。
- ・ジグソーパズルに描いたイラストが、幼児が楽しめるような、分かりやすいイラストになっているか。

<技術>

- ・ピースの切り方を工夫しているか。(直線に切っているだけではなく少しカーブしているなど)
- ・ジグソーパズルに描いたイラストが、ジグソーパズルに適しているか。(余白が多いものだと組み立てづらい)

【制作手順】 PDFに制作手順の図がありますので、それをと合わせて読んでください。

①厚紙(段ボール)を2枚用意する(20×15cmの大きさのもの2枚が適しています。)

②1枚の厚紙は外側幅2センチほどの枠を残してくりぬく。

③もう1枚の厚紙に、先ほど切り取った枠のみをのりで接着する。(ジグソーパズルの土台ができました)

④パズルのピースを作ります。

手順の②でくりぬいた厚紙に、幼児が楽しめるイラストを描き、着色しましょう。

PDFにある完成図のように、イラストを描いた厚紙をカッターで切りましょう。

※幼児が遊んで楽しめるようなピースの数になるよう切りましょう。(5～7ピースが適しています。)

～ジグソーパズルの完成です～

⑤提出する際は、ピースがバラバラになってしまうので、名前を書いた袋に入れて提出しましょう。

※袋と作品の裏には黒のマジックペンで【クラス・番号・名前】を必ず書きましょう。

【提出日】

休業明けに指示します。